

西暦 2025 年 2 月 17 日

(臨床研究に関する公開情報)

大腸癌研究会遺伝性大腸癌委員会では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 『家族性大腸腺腫症(FAP)に関する後方視的多施設共同二次研究』

[研究組織] 大腸癌研究会遺伝性大腸癌委員会

委員長：

田中屋 宏爾 国立病院機構岩国医療センター 外科

委員 (50 音順)：

赤木 究 埼玉県立がんセンター 腫瘍診断・予防科

石川 敏昭 順天堂大学医学部腫瘍内科学研究室

石田 秀行 埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科

上野 秀樹 防衛医科大学校 外科学講座

隈元 謙介 香川大学医学部 ゲノム医科学・遺伝医学

小林 宏寿 帝京大学医学部附属溝口病院 外科

小森 康司 愛知県がんセンター 消化器外科

佐々木 和人 東京大学医学部附属病院 大腸肛門外科

主藤 朝也 久留米大学 消化器外科学

須並 英二 杏林大学医学部 消化器一般外科・下部消化管外科

関根 茂樹 慶應義塾大学医学部病理学教室

高雄 暁成 がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科

高橋佑典 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 外科

七條 智聖 大阪国際がんセンター 消化管内科

千野 晶子 がん研有明病院 下部消化管内科

中島 健 大阪国際がんセンター遺伝子診療部 遺伝性腫瘍診療科

長谷川 博俊 東京歯科大学市川総合病院 外科学講座

檜井 孝夫 広島大学病院遺伝子診療科 外科

平田 敬治 産業医科大学 第一外科

古川 洋一 東京大学医科学研究所 臨床ゲノム腫瘍学分野

松原 孝明 兵庫医科大学 下部消化管外科

三〇 真司 県立広島病院 消化器・乳腺・移植外科

宮倉 安幸 自治医科大学附属さいたま医療センター一般・消化器外科

山口 達郎 がん・感染症センター都立駒込病院 遺伝子診療科

山田 真善 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

研究代表者：

富田尚裕 市立豊中病院 がん診療部 特任顧問

事務局およびプロトコル作成責任者：

山口達郎 がん・感染症センター都立駒込病院 遺伝子診療科

[研究の概要]

家族性大腸腺腫症（FAP）は、多発大腸ポリープを特徴とする遺伝性疾患です。日本人における発生頻度が 17,400 出生あたり 1 人と推定され、高い癌化率や大腸以外の臓器にも様々な病変を発症することが知られています。FAP の患者さんおよびそのご家族によりよい医療サービスを提供するためには、豊富な臨床情報が重要ですが、その希少性のため単一施設での検討では十分な情報を得ることができません。複数の施設の連携による臨床情報の集積と系統的かつ網羅的な解析が必要と考えています。この研究はそれぞれの施設にある患者さんの臨床情報、遺伝学的情報を収集し、統計学的に解析する、多施設共同研究です。お薬を飲んだり、何かの治療を行ったりするものではありません。

[研究の方法]

● 対象となる患者さん

登録時、家族性大腸腺腫症（FAP）と診断されている患者さん。

● 利用する情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、内視鏡検査結果、病理診断結果、血液検査、遺伝学的検査結果など

● 個人情報の取扱い

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

事務局

〒1163-8677 東京都文京区本駒込 3-18-22

がん・感染症センター都立駒込病院 遺伝子診療科 山口達郎

TEL: 03-3823-2101